編集後記

管内の研究所と当研究所が、管内研修センターを共同設置し平成 30 年度から活動を開始することになりました。指導要領改定移行期を迎えた各学校では自校の課題や子ども達の課題を再点検し、これからの学校教育の中で改善･進化させるものを探り協議する時期です。その実践化に向けて研究所の役割や共同の輪を広げる努力を進めています。今後も共同の活動への一層の理解と協力をお願いします。

稚内市教育研究所　所長　江川　善次

☆研究所的には、所報のオペレーターをやったくらいで、ほとんど役に立てませんでした。たくさんのことを学ばせていただきました。ありがとうございました。大きく変化を求められる今後の学校教育を推進するために、ここで学んだことを職場の仲間に還元していきたいと思います。

稚内中学校　　泉　雄大

☆所員３年目。いつも他の所員の方々(特に泉先生！)に頼りっきりで申し訳ないですが、各地区の取組や宗谷教育の動向にいち早く触れる機会をいただき、とても勉強になりました。ありがとうございました。

稚内中央小学校　中村　留美

☆稚内に赴任して１年目から参加させていただきました。稚内市の教育がどのように行われ、各小中学校の取組や連携を勉強させていただきました。熱意をもった先生方が多く、常に改善と前進を図っているのだなと感心しました。今後も稚内市の教育の向上を目指して精進して参ります。

稚内南小学校　佐藤　友二良

☆今年度も研究所員として所報作りに関わらせていただきました。所報を作ることが主たる目的ではありながらも、制作過程の中での研修や学びができることが、研究所員であることの一番の喜びだなぁ～と毎回感じています。所報を通して、この学びの部分が少しでも皆様に伝わりましたらうれしいです。

稚内南中学校　　西川　おり絵

☆所報「稚内の教育」１８４号の発刊にあたり，関係各位よりお寄せいただきましたご支援，ご協力に対し，心より感謝申し上げます。日常的な授業改善，新学習指導要領実施に向けての各地区の実践など，稚内市の教育の今日的な課題に目を向けてまいりました。ご高覧の程よろしくお願いいたします。今後も所員一同研鑽に励んでまいりますので，引き続きよろしくお願いいたします。

研究所事務局長　稚内港小学校　教頭　中村　繁仁

※　巻頭言を記された林先生は平成 30 年１月 15 日に礼文町立香深中学校校長として赴任されました。事前に原稿をいただいていたので掲載しました。林先生の激励の声をどうぞお受け取りください。